

世界へはばたけ！

マンガで知る

青年海外協力隊

ボンジュール！

Bonjour!

「ボンジュール！」はフランス語で
「こんにちは！」という意味です。
(セネガル公用語)

諦めずに
伝え続けることが大事な



わたしは小松美紀
東京の病院で働く
看護師

中学生の頃に
テレビで見た
看護師の協力隊に憧れ

「青年海外協力隊」に
参加したいと思っていた

本当は3年
働いたら協力隊に
参加したかったんだけど

年が上がるにつれ
仕事は増える
一方で…

セフパイ
マッちゃん
マッちゃん

小松さん
マッちゃんお願い!

うん!

働き始めて7年後、
ついに……

新人も育つたし
これなら仕事を
任せられそう!



★日本から
約23時間以上!!
(※ルートによる)

派遣先は
セネガルに決定!



こうしてわたしは
仕事の引き継ぎを終えて

セネガル

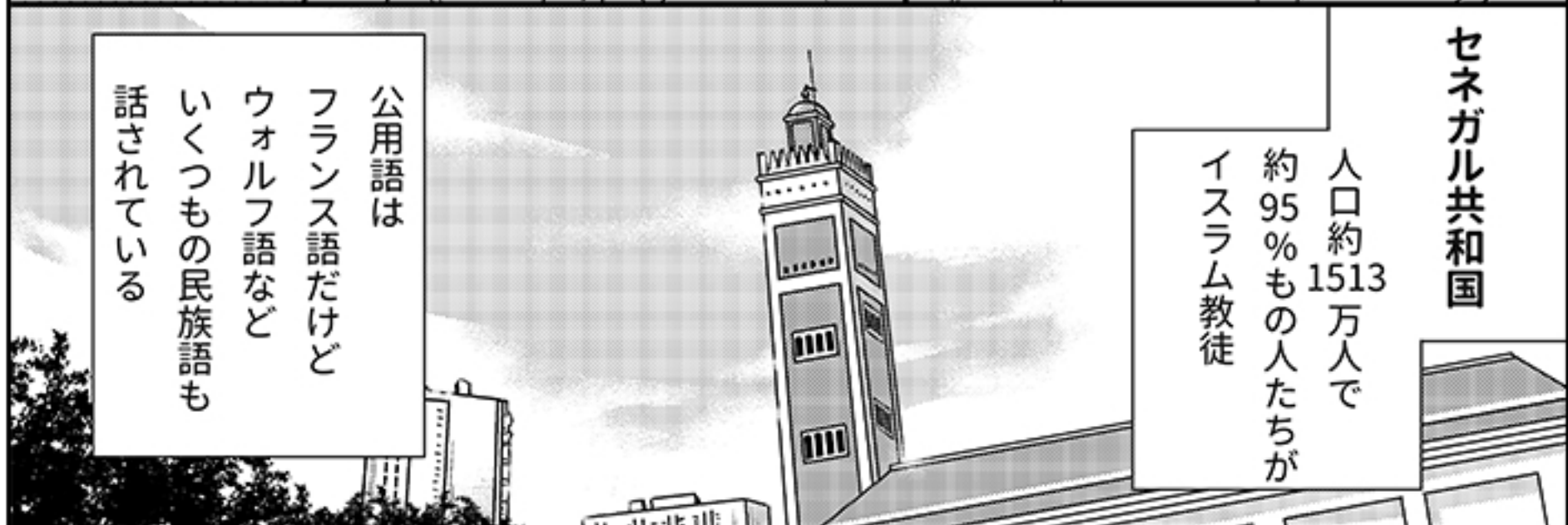
おめでとう!!

書類を送って

念願の協力隊に
応募した

面接をして

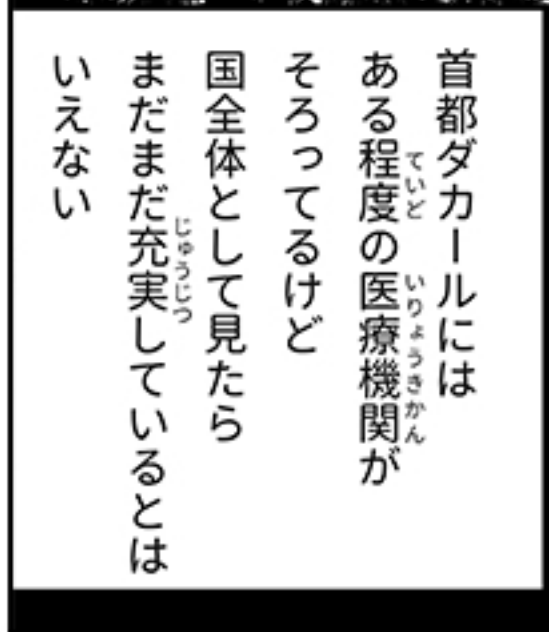
通知が届く
合格しました!



セネガル共和国

人口約1513万人で
約95%もの人たちが
イスラム教徒

公用語は
フランス語だけと
ウォルフ語など
いくつもの民族語も
話されている



首都ダカールには
ある程度の医療機関が
そろってるけど
国全体として見たら
まだまだ充実しているとは
いえない

セネガルには
雨季と乾季があつて
“マラリア”という
蚊が原因の病気が
深刻な問題

日本での仕事を生かし
看護師として協力隊に
参加したわたし

マラリアによる
死亡率を減らすため
予防啓発活動に
取り組むことに！

はいぞく
配属先は首都ダカールから
車で約6時間の場所にある
保健センター

このセンターでは
医師1人と看護師、
助産師6人だけで
住民約11万人を診てるの

日本から来た
小松美紀です！

今日は皆さんと
マラリアの予防法に
ついて話し合いが
できたらと思います

うーん

危ないのは
知っているけど……

正しい予防法を
知っていれば
マラリアにかかりにくく
なるんです！

予防なんて
意味ないよ

え……？

みのり、
わたしたちの
考えでは

生きるも死ぬも
決めるのは
神様なんだ

わたしたちは
神様が決めたことを
受け入れるだけなんだよ

!!

宗教観の違いが
こんなにも大きい
ものなんだ…!

そんなことがあって
わたしは彼らの宗教について
必死に勉強した

わたしなりに
セネガルの人たちの
考え方は理解した
つもりだけど…

やっぱり
諦めきれない!

病気になるないように
することが
いかに大事か
知ってもらいたいのに…

なんとか
伝える方法
はないかしら





あっ見て！
何か始まったよ

何かしら？

マラリアに
かからない方法が
あったんだなあ

へ〜

ザワ
ザワ

やった！
みんな立ち止まって
聞いてくれてる！！



美紀さん！
町の人が書いてくれた
アンケートよ

読んでみて！

カザツ

予防が大事という
ことがわかった

...

よかった

諦めずに
伝え続けることが大事なんだ……！

ある日のこと

子どもが

病気なんです

そりゃ

大変だ!

治療費のことは
いいから
すぐに診察室へ

お、お金は
ありませんが
診てもらえ
ませんか?



す
す
すいー!

お金なしで
診察する
なんて…

セネガルでは
困っている人を
助けるのは当たり前

そんなセネガルの
人たちが
あまりにも素敵で…

わたしもいつか
セネガルの
みんなのように

グッ

お互いを支え合える
場所を
日本で作りたい

こうしてセネガルでの
ボランティア活動を
続けていく中で
新たな夢が見つかった

帰国後

セネガルで
見つけた夢のため
に勉強に没頭！
ぼっとう

そして訪問看護の
会社を設立！！
ほうもんかんご
せつりつ

訪問看護

夢への第一歩
ここから始まるわ！

思い続ければ
夢は必ず叶う！
かな

わたしは
中学生の頃から
憧れていた
青年海外協力隊で
そのことに気づいたの

さあ
あなたも！



JICA海外協力隊ウェブサイトで他のストーリーも読めます！

<https://www.jica.go.jp/volunteer/manga/>

検索



※本誌に掲載されている内容はJICA海外協力隊ウェブサイト「JICA海外協力隊の人とシゴト」のインタビュー記事を元に作成しており、マンガ内の表現等は、JICAの公式見解を示すものではありません。